

望

学校教育目標

『創意と活力に満ちた、たくましい生徒の育成』
 ～行きたい学校・行かせたい学校・望みがもてる学校～
 山武市立山武望洋中学校 学校だより

11月も下旬となり、秋も深まりました。木々の葉が色づき、冬の訪れを感じる季節となりました。

とくに3年生は、この年末、進路選択に向けて慌ただしさが増していきませんが、どこか心にゆとりを持ちながら、一日一日を大切に過ごして行ってほしいと思います。保護者の皆様におかれましても、寒さが増してくるこの時期、どうかご自愛専一にお過ごしください。

2年思春期教室

11月15日（金）講堂にて、城西国際大学看護学部看護学科教授の清水清美先生を講師に招き、2学年対象の思春期教室が開催されました。

講演では、「命の大切さ」「成長を通した相手を思いやる心」「SNSによる子どもの犯罪被害」を学びました。子どもたちは、真剣な眼差しで清水先生のお話を聴き入っていました。さらにグループに分かれ、「妊婦体験」「妊娠経過、胎児の心音を聞く」「赤ちゃん人形の抱っこ、おむつ替え」を体験しました。この体験を通して、子どもたちは、妊娠の仕組みや妊婦の大変さ、母の思いなど、「命の尊さ」を学びました。



成田国際空港講演会

11月23日（金）講堂にて、成田国際空港社員を講師に「成田国際空港の役割と環境への取り組み」をテーマに、全校生徒対象の講演会が行われました。

講演をとおして、「航空機エンジンの低騒音化」「自然環境の保護」「リサイクルとごみ削減」など、地域社会との調和や環境への配慮について、学びを深めました。生徒からの質問に対しても、丁寧にわかりやすく答えていただきました。



3年食育指導

11月21日（木）に3年生は、山武学校給食センター江波戸政詞栄養教諭を講師に招き、食育指導をしていただきました。

生徒は、学習プラットフォームを用いて、「朝食の大切さ（集中力の向上や気持ちの安定、健康的な生活習慣等）」について学び、知識を深めることができました。

このあと、1・2年生も実施をします。

